

## 基地のない平和な沖縄のための連帯のメッセージ

2022年9月6日現在

### 国際平和ビューロー

ライナー・ブラウン/ショーン・コナー

親愛な玉城デニー知事、

親愛な沖縄のみなさん、

沖縄の知事と県民のみなさんの示す力と勇気は世界の模範となっています。国内外の強力な政治的軍事的圧力を前に、平和な、核兵器も基地もない島をめざすみなさんの疲れを知らぬ活動は容易なものではありませんが、しかし絶対に必要なものです。

国際平和ビューロー (IPB) は、環境の破壊や無意味な暴力、地域社会の障害など外国軍事基地に付き物の、望みもしない結果から解放された平和な暮らしの島を求める県政と県民のみなさんの活動を喜んで支持します。

沖縄は、私たちが破滅へと投げ込む高まる地政学的な緊張に与しないことを声を上げ、はっきりと宣言してきました。にもかかわらず政府とアメリカの圧力が続いています。玉城知事と沖縄のみなさんはその圧力に屈することなく、戦争でなく平和を、荒廃でなく環境保護を、押し付けでなく民主主義を求めてたたかい続けるでしょう。

IPB は、その努力で玉城知事と沖縄とともに進みます。みなさんの活動に感謝します。

ライナー・ブラウン 執行理事

ショーン・コナー 執行理事代行

### アメリカ合衆国

ジョゼフ・ガーソン

「平和・軍縮・共通の安全保障キャンペーン」議長

これはたいへん私的な一文ですが、沖縄と日本全国の友人や知り合いのみなさんが玉城知事の再選を果たす努力を強める上で励みになることを願っています。

命の恵みを超えてなお貴重なものは、自由と私たち一人ひとりの尊厳の他にはありません。その三つのすべてが、沖縄では軍事的植民地化によって踏みにじられ、いまでも脅かされています。最初は戦時下の日本の軍国主義政府によって、そしてその後は何十年ものアメリカの軍事占領によってです。

玉城知事の再選を勝ち取ることは、沖縄県民と環境に対する軍の虐待をやめさせるための重要な一歩であり、世界平和への貢献でもあります。

アメリカ合衆国の独立・建国も部分的には軍事的植民地化への反発でもありました。独立宣言がいうように、私たちの社会で「虐待と略奪」を働いた外国 (イギリス) 軍の駐留は、許し得ないものでありました。今日の沖縄の場合と同様、犯罪を働き暴力をふるった外国の戦闘員たちの、概してその不可解な存在は、取り除く以外になかったのです。

二世紀を経たいまでも、地域や子ども、愛する人たちに犯罪や性的暴行を繰り返され、帯水層が汚染され、学校周辺に発がん物質が埋められ、軍関係の事故や教育や睡眠を妨げる騒音に悩まされ、多くの対外軍事干渉や「避けることのできる戦争」の共犯者にさせられるな

どということとは正常ではなく、受け入れられることでもありません。

軍事占領の腐敗は深く、辺野古の環境に破滅的な影響をもたらす現在の巨大基地の建設キャンペーンにもありありとみることができます。アメリカと日本のリーダーにとっては何よりも、幾千億円もが費やされた（無駄に！）にもかかわらず基地は決して完成しないという現実を直視することが重要です。N 値ゼロのマヨネーズ並みの軟度を持った大浦湾の海底で、東京とワシントンが工事続行の見え透いた芝居を続けても、この基地計画の運命はますます明確になっているのです。（訳注「N 値」=スラグ用語：標準貫入試験において質量 63.5kg のハンマーを 75cm 自由落下させ標準貫入試験用サンプラーを 30cm 打込むのに要する打撃回数）

玉城知事は、これらの政治勢力に対し、沖縄県民の安全と環境を優先目標とし、命と自由と尊厳の基本的価値を守るために抵抗する勇気を持ち続けています。

外国のだれかが人々にあれこれと激をとばすことは意に合ったことではありません。ですが平和や自由や尊厳への義務は私たちも分かち合っており、沖縄でのあなた方の勝利は、真理を尊重し、腐敗と植民地支配を拒否するアメリカの私たちの勝利でもあるのです。あなたのたたかいでの幸運を祈ります。私たちすべてにとって玉城知事が沖縄の勇気ある知事であり続けることが必要なのです。友情をもって。

ジョゼフ・ガーソン (PhD)

## アン・ライト

### 元米国陸軍大佐・外交官（米国のイラク戦争に反対し、2003 年に辞職）

私は過去 15 年間に何度も沖縄を訪れました。核兵器のない、米軍基地のない、平和な沖縄を求める沖縄県民のたたかいを全面的に支持します！

私も玉城知事と同様、普天間米軍基地の閉鎖を強く求め、美しい大浦湾とその非常に柔らかいサンゴ礁を持つ辺野古の新海兵隊基地と滑走路建設に断固反対しています。私は玉城デニー知事を支持し、引き続き沖縄の知事であり続けてほしいと願っています。

アン・ライト、

## ジョン・スタインバック

### 首都圏ヒロシマ・ナガサキ平和委員会

首都圏広島・長崎平和委員会は、再選をめざす玉城デニー知事に連帯します。彼は、沖縄の新米軍基地建設や、既存の基地の拡張に断固として反対してきました。沖縄をはじめ世界中に米軍が存在することは、世界平和を不安定にするものであり、反対せねばなりません。例えば過去 70 年間、嘉手納基地は、朝鮮半島、ベトナム、イラクでの戦争の重要な出撃拠点として機能しており、西太平洋地域全体への脅威となっています。

平和を愛するすべての人々が玉城デニー氏の再選を支持することが重要です！

ジョン・スタインバック

## グアム

### リサ・リンダ・ナティヴィダド

グアハン先住チャモロ女性協会創立メンバー、グアム大学教授

沖縄知事選挙にあたって一連帯メッセージ

ブエナス・ヤンハファアダイー！ 玉城デニー知事と沖縄の基地反対キャンペーンのみなさんにあいさつを送ります。

2022年の知事選挙にあたって、玉城デニーさん、世界を軍事基地のないより安全な場所に、私たちの地域社会を安全で繁栄した場所にするあなたの仕事に敬意を表します。私たちは、辺野古への新海兵隊基地の建設に断固として反対し、米海兵隊普天間基地の撤去を求め続けるあなたの努力を支持します。グアハン先住チャモロ女性協会は地球規模の連帯を称え、人々が生きるために必要なものを手にするだけでなくこの地上で繁栄できるよう、安全で平和な世界をめざし創るためにあなたをしっかりと支持します。

私たちは環境を守り、世界の緊張には外交を生かし、人の生命の価値のために努力します。私たちは核兵器の被害を受けた被爆者と連帯し、安全で平和な世界をとの呼びかけを支持します。米兵による性犯罪の被害を受けた沖縄の女性や少女と連帯します。

グアハンや全太平洋のみなさんの姉妹たちは、あなたの運動と選挙での成功を願っています。あなたが今後ともパートナーであることを、そして全世界の平和が実現することを心待ちにしています。

平和のビジョンをもって。われわれは勝利する！ リサ・リンダ・ナティヴィダド

### **プルテヒ・リテクザン（リテクザンを守れ）**

プルテヒ・リテクザン（リテクザンを守れ）は、核も基地もない平和な沖縄を求める沖縄県民のたたかいに連帯します。私たちは、沖縄県民の普天間米軍基地閉鎖要求、辺野古への新海兵隊基地建設に対する反対運動、そしてこれらの問題のためにたたかい続ける玉城デニー氏のリーダーシップ継続を求める運動を支援します。私たちは、これらの島々で、そしてより広い地域で続けられる米軍の破壊的な存在に終止符を打つためのたたかいで結ばれています。米軍の活動は、日本国憲法第9条に明確に違反し、これらの島々の地域社会の脱植民地化と自己決定権を妨害し、沖縄と周辺の島々の人々、土地、自然および文化的資産の真の安全保障を阻害するものです。

海兵隊のグアム移転に伴い、ここグアハンのコミュニティも同じ課題に直面する可能性があるため、私たちは沖縄の人々の経験と闘いに心から感謝しています。私たちは、沖縄の人々の権利と意志が無視され続けていることに強く反対します。沖縄の人々の私たちへの連帯に応じて、私たちは沖縄と連帯し、神聖な土地と海を守る私たち自身の努力を続けていきます。

プルテヒ・リテクザン（リテクザンを守れ）、（グアム）

### **ホープ・アルバレス・クリストバル**

長い間、それぞれの島の民族の故郷で水の環境と調和して平和に暮らしてきた太平洋の諸国民として、私たちは、平和、公正、脱植民地、真の安全保障を求める互いの熱望によって結ばれています。私たちは、あなたがた沖縄の仲間や玉城デニーさんと、沖縄の軍事化、新たな海兵隊基地、土地の毒物や水の汚染、軍事産業による沖縄の島々の劣化などに対するみなさんのたたかいに連帯します。

挫けることがないようにしっかりと連帯して私たちはみなさんの、沖縄を守り、平和回復を追求するみなさんの主権と人権を求めるたたかいを支援し続けます。相互の尊重をもって。

## 韓国

### カンジョン（江汀）平和ネットワーク

#### 海の平和のための島々の連帯

#### ジェジュ海軍基地反対カンジョン村民協会

私たち、ジェジュ島（済州島）の島民は軍事基地に反対する沖縄のたたかいをいつも支持しています。以下、私たちの連帯のメッセージです（原文＝英語と韓国語）。 チェ・スンヒ

#### 核兵器も基地もない平和な沖縄のための県民のたたかいを支持します

辺野古、大浦湾へのキャンプシュワブ米軍基地の拡張を止めさせる沖縄県民の確固としたたたかいは世界の平和運動と、とりわけ私たちカンジョン村のジェジュ（済州島）海軍基地に反対するたたかいを励ましてきました。気候危機と高まり続ける軍事緊張を前に、生命を大切にする「命どう宝」の伝統は希望を語り続けています。環境を守り、平和的手段で平和を創るために活動しているのは決して私たちだけではありません。私たちは過去のたたかいと願いをより公正で健康で平和な未来につなぐことができます。私たちは海を越え、核兵器も基地もない平和なジェジュ島のためにたたかっています。たくさんの島々で軍事化、新植民地主義的な搾取や環境悪化に対してたたかっています。

私たちは、貴重なサンゴ礁、私たちの先祖の遺骨、飲み水、そして公正で民主的なプロセスへの私たちの権利について、その価値を理解しています。私たちの島を宝とし守るために、連帯を力とし、頑張りましょう。

カンジョン平和ネットワーク

海の平和のための島々の連帯

ジェジュ海軍基地反対カンジョン村民協会

## イ・ジュンキュ（李俊揆）

### 韓神大学統一平和政策研究院上級研究員

#### 沖縄へのメッセージ（原文＝日本語）

沖縄民衆のたたかいは、沖縄民衆にとって、民主主義と平和的生存権のためのたたかいでしょう。一方、朝鮮半島に住んでいる私のような外部の視点からすれば、沖縄民衆のたたかいは、アジア太平洋地域における民衆の歴史で、手本になってきました。

アメリカの軍事戦略や日米同盟において沖縄は、アジア太平洋のキーストーン（要石）と呼ばれています。現にこの地域には尖閣／魚釣諸島、台湾海峡、東シナ海、南シナ海などのフラッシュ・ポイントが存在していて、米中の覇権争いや強大国間の権力闘争はそのような火種を抱えて展開されています。沖縄諸島はその対立の最前線になりつつあるのです。

逆に言えば、沖縄が、対立と分裂を平和と共存へ変革する震源地となりうることを意味すると私は確信します。今回沖縄の選挙は、そのような歴史的かつ国際的意味を含んでいます。皆さんのたたかいに応援を送りし、常に平和のための連帯の現場で共にすることを決意します。

## フィリピン

コラソン・ファブロス

### 非核フィリピン連合

去る8月の原水爆禁止2022年世界大会・ナガサキデー集会で私が述べたメッセージを再度お伝えします。そして私たちは、特に沖縄のみなさんが非常に重要な選挙に直面しているこの時期に、沖縄の人々との連帯を引き続き心から呼びかけていくこととお約束します。私たちは、VOTE FOR PEACE（平和のための投票）が勝利し、人びとの力が、沖縄における軍事活動の激しい攻撃に対するみなさんの数十年にわたる揺るぎない抵抗をさらに燃え立たせるよう祈っています。

みなさんは、私たちに勇気を教えてくださいました。真実を語る勇気です。そして平和と正義の側に立ち一線を画してきました。みなさんの勇気は、沖縄の未来を決定づけ、アジア、太平洋の他の多くの島々にも影響を与え続けています。

直面している困難にもかかわらず、みなさんは、非暴力闘争の価値、人間の本質的な善意と連帯への信頼についての深い理解と献身によって、「ぬちどう宝」という沖縄の精神で私たちを奮い立たせてくれます。

沖縄とフィリピンの私たちは、同じ現実を共有しています。核兵器や外国軍基地、戦争のない世界を目指すビジョンで、私たちとみなさんは団結しています。そして私たちは、沖縄が重要な選挙を迎えるにあたって、平和、正義、沖縄の人々への奉仕という路線を守り続ける知事をみなさんが引き続き支援されていることに、感謝の意を表し、祈りを捧げます。

私たちの集団的なビジョン、勇気、希望が、この地域の未来を決定するのです。私たちは必ず勝利します！

2022年9月4日 フィリピン・ケソン市

コラソン・ヴァルデス・ファブロス

非核フィリピン連合事務局長

### フィリピン女性平和安全ネットワーク

沖縄県民のみなさんへ

私たちフィリピン女性平和安全ネットワーク（PWNPS）は沖縄県民多数の利益と意思が目前の9月11日の知事選挙で勝利することを願っています。

この選挙は沖縄県民の問題であり、私たちも日本政府が圧力を加えることなくみなさんの選択の自由を保障すべきであると信じています。私たちも干渉できません。しかしみなさんには私たちの支持と連帯があります。

みなさんの投票は、民主主義の手続きの一つというだけではありません。この選挙にかかっているものは、普天間海兵隊基地を閉鎖し、辺野古の新基地建設に一貫して反対し続けているみなさんのリーダーが引き続きみなさんをリードする法的で公的な立場を続けられるかどうかなのです。私たちは、みなさんが玉城デニー候補をしっかりと支えるものと信じています。

私たちが1980年代に新基地協定に反対し、1992年に米軍基地を閉鎖させるまでみなさんが支持してくださったように、私たちもみなさんを支持します。私たちの土地も水も、米軍

の基地や演習のためでなく、ましてや戦争のためのものではありません。

9月2日

フィリピン女性平和安全ネットワークを代表して

マリア・ミエル・ローリナリア

## オーストラリア

ハンナ・ミドルトン

デニス・ドハティ

オーストラリア反基地キャンペーン連合 (AABCC)

親愛なる皆様、

オーストラリア反基地キャンペーン連合 (AABCC) のメンバーおよび支持者は、玉城デニー氏に心からの祝福と連帯の意を表し、沖縄県知事再選への期待を表明します。

私たちは、普天間米軍基地の閉鎖を求め、辺野古への新基地建設に反対する玉城氏の沖縄県民に対する強いリーダーシップを高く評価し、敬意を表明します。

私たちは長い間、沖縄の人々の抵抗の強さに、感嘆と敬意を抱いてきました。そして今も、玉城知事のリーダーシップのもと、国や米軍による沖縄の軍事化の圧力に抗して、たたかっています。

私たちは、核も基地もない平和な沖縄をめざす沖縄県民のたたかいへの強い支持と連帯を表明します。

## イギリス

トニー・シンプソン

バートランド・ラッセル平和財団事務局長

沖縄は、軍事基地の拡大ではなく協力と民主主義によって平和を求める世界のすべての人々に、指針を示してくれています。

2019年の住民投票では、沖縄県民の70%以上が米軍新基地建設案に「NO」を突きつけました。多大な圧力を受けながらも、軍事基地に対して原則的で一貫した玉城知事の姿勢は、緊張が高まる東アジア地域をはるかに超える支持と関心を集めています。私たちは、玉城知事の努力に拍手を送るとともに、知事とすべての沖縄県民が成功を収めるよう願っています。バートランド・ラッセルの生誕150周年を迎える今年、沖縄で平和が守られ続けることを確信します。

バートランド・ラッセル平和財団 (イギリス) 事務局長 トニー・シンプソン

## フランス

ロラン・ニベ

「フランス平和運動」全国議長

フランス平和運動は、沖縄本島に住む人々はもちろん、沖縄の米軍基地閉鎖のためにたたかうすべての平和主義者、平和を愛する人々を支援します。

総じて、フランス平和運動は、在外領土にあるフランス軍基地の閉鎖をふくめ、世界中の

外国軍事基地の廃止を要求しています。

沖縄の米軍基地の維持は、沖縄の人々の、ひいては日本全体の人々の経済的利益に反しています。これらの基地は、生態系を悪化させる深刻な原因となっており、環境への犯罪であり、世界の容認できない軍事化、特に米国と NATO による欧州・太平洋地域の軍事化の意図に加担するものです。

この地域に存在するいかなる問題も、平和を目的とした交渉で解決されねばなりません。平和が深刻に脅かされている危険な国際情勢のもとで、私たち人民は、平和と国際関係の非軍事化のために団結しなければなりません。すべての人民とすべての人類の未来にとって、平和以外の道はないのです。そのためには、軍事費の削減、核兵器の完全廃絶、国際関係の非軍事化、そして社会、経済、環境の各分野におけるニーズの充足に基づいた人間の安全保障のための支出増加などを当面の目標とすべきです。

日本の友人のみなさん（平和主義者、フェミニスト、環境保護者）が先頭に立っている沖縄の米軍基地閉鎖のための闘いは、平和のための普遍的なたたかひの一部です。私たちはみなさんと共にたたかいます。

ロラン・ニベ

フランス平和運動 全国議長

9月1日

\*\*\*\*\*

沖縄連帯メッセージ原文：

### International Peace Bureau (IPB)

Dear Governor TAMAKI Denny, dear people of Okinawa,  
The strength and courage exhibited by the governor and people of Okinawa are an example for the world. Your tireless work for a peaceful, nuclear- and base-free island in the face of opposition from powerful political and military forces both domestic and international is not easy, but is absolutely necessary.

The International Peace Bureau (IPB) is proud to support the work of the local government and activists who want nothing more than to have an island that lives in peace, free from the unwanted consequences that come with hosting a foreign military base: the environmental destruction, the senseless violence, and the hindrance to the local society, just to name a few.

Okinawa has loudly and clearly proclaimed that it does not wish to be a part of the rising geopolitical tensions that are hurtling us toward disaster. Nonetheless, the pressure from the federal government and from the United States continues. Governor Tamaki and the people of Okinawa will not cave into this pressure, fighting for peace instead of war, environmental protection instead of devastation, and democracy over

imposition.

IPB firmly stands with Governor Tamaki and Okinawa in this endeavor. Thank you for the work you do.

Sincerely,

Reiner Braun

Executive Director

Sean Conner

Deputy Executive Director

## USA

**Dr. Joseph GERSON (USA)**

This is a very personal note, which I hope will encourage friends and acquaintances in Okinawa and across Japan to redouble your commitments to the reelection of Governor Tamaki.

Beyond the gift of life, little is more precious than freedom and respect for the dignity which is inherent to each of us. All three have been assaulted and continue to be threatened by the military colonization of Okinawa. First by Japan's wartime militarist government followed by the decades-long U.S. military occupation.

Winning Governor Tamaki's reelection would be a critically important step toward halting the military abuse of Okinawans and your environment, and it would contribute to world peace.

The creation of the United States as an independent nation was in part a reaction to military colonization. As the U.S. Declaration of Independence explained, the basing of foreign (British) forces who committed "abuses and usurpations" in our communities was intolerable. As in the case of Okinawa today, the presence of largely unaccountable foreign warriors who committed crimes and inflicted violence necessitated their removal.

Two centuries later, it is still not normal or acceptable to have one's community, one's children and other loved ones subjected to repeated crimes and sexual violence, to pollution of aquifers or carcinogens buried near school yards, to be subjected to military accidents and noise pollution which make education and sleep so difficult, or to be made complicit in a host of foreign military interventions and preparations for an "avoidable war."

The corruption of military occupation runs deep and can be vividly seen today in the ongoing campaign to build a massive base with devastating impacts on the environment in Henoko. Among other things, it is important for U.S. and Japanese leaders to face the reality that despite the billions of dollars being dedicated to it (and wasted), the base will never be completed. With Oura Bay's seafloor having an N-value of 0 and having the consistency of mayonnaise, the continuing Tokyo-Washington charade of going forward with this doomed project is increasingly evident.

Governor Tamaki has had the courage to resist these political forces, to make the safety of the Okinawan people and your environment his priority, and to reaffirm the essential values of life, freedom and dignity.



I realize that it is awkward for someone in a foreign nation to encourage people to vote in one way or another. That said we share commitments to peace, to freedom and dignity, and your victory in Okinawa will also be a victory for those of us in the United States who share your commitments, who respect truth, and who refuse corruption and colonization. Good luck in your campaigning. We all need Governor Tamaki to continue as Okinawa's courageous governor.

With friendship,

Joseph Gerson (PhD)

**Ann Wright**

**Retired US Army Colonel and US Diplomat who resigned in 2003 in opposition to the US war on Iraq.**

I have visited Okinawa many times in the past 15 years. I totally support the Okinawan people's struggle for a nuclear-free, US military base-Free and peaceful Okinawa!!

I offer my words of support for Tamaki Denny to continue to be the Governor of Okinawa, as I, like Governor Tamaki, am strong in my demand for the closure of the Futenma U.S. Marine Corps base and I am firmly opposed, as is Governor Tamaki, to the construction of the new Marine base at Henoko and runway being built into the beautiful Oura Bay and its very soft sea floor.

Signed,

**John Steinbach**

**Hiroshima Nagasaki Peace Committee of the National Capital Area**

The Hiroshima Nagasaki Peace Committee of the National Capital Area stands in solidarity with Governor TAMAKI Denny in his reelection campaign. He's has steadfastly opposed the new US military base in Okinawa, and the expansion of existing bases. The presence of U.S. troops all over the globe, including Okinawa, is destabilizing to World Peace and must be opposed. For example, during the past seven decades, the Kadena Base has served as an important launch pad for wars in Korea, Vietnam and Iraq, and represents a threat to the entire Western Pacific region.

It is critical that all peace-loving persons support of the reelection of TAMAKI Denny!

John Steinbach

**Guam**

**SOLIDRITY MESSAGE**

**OKINAWA GUBERNATORIAL ELECTION**

**Lisa Linda Natividad**

**September 1, 2022**

Buenas yan hafa adai (greetings), Governor Denny TAMAKI and the Okinawan people in the anti-base campaign:

On the occasion of the 2022 Gubernatorial election, we honor your work, Governor Denny Tamaki, to make the world a safer place without military bases and where our communities are safe and thriving! We support your efforts to continue demanding the closure of the Futenma US Marine Corps station while firmly opposing the construction of a new Marine base at Henoko. In celebration of our global solidarity, I Hagan Famalao'an Guahan stands firmly with you as we vision and create a peaceful world with genuine security, where people not only have the basic necessities to survive, but everything we need to thrive on this planet.

We strive for the protection of our environment, the use of diplomacy for global tensions, and the value of human life. We stand in solidarity with the hibakusha, who have suffered from the destruction of nuclear weapons and support their call for a safe and peaceful world and with the women and girls of Okinawa who have suffered from sexual crimes perpetrated by US military members.

Your sisters on Guahan and across the Pacific wish you a successful campaign and election! We look forward to our continued partnership and the realization of global peace in the future.

With our visions for peace, we will prevail!

Pas yan guinaiya (love and peace)!

Lisa Linda Natividad

## **Prutehi Litekyan - Save Ritidian**

**A Direct-Action Group**

**Message of Solidarity with Okinawa, September 2, 2022**

Prutehi Litekyan: Save Ritidian stands in solidarity with the Okinawan people's struggle for a nuclear-free, base-free, and peaceful Okinawa. We support their demands for the closure of the Futenma US Marine Corps, their opposition against the construction of a new Marine base at Henoko, and their campaign for the leadership of Denny Tamaki who continues to fight for these issues. We are united in our efforts to end the continuous destructive presence of U.S. Military forces in these islands and in the larger region. These activities specifically reflect a clear violation of Article 9 of the Constitution of Japan, inhibit the decolonization and self-determination of these island communities, and counteract genuine security for the people, land, and natural and cultural resources of Okinawa and the surrounding islands.

We sincerely appreciate the stories and struggles of the people of these islands as our community here in Guahan is positioned to potentially face the same challenges with the relocation of Marines to Guam. We strongly oppose the continued disregard of the rights and the will of the people of Okinawa. We stand in solidarity with them, as they continue to stand in solidarity with us and with our own efforts to protect our sacred lands and waters.

## **Hope Alvarez Cristobal**

As Pacific peoples who had long lived in PEACE and harmony with our watery environment on our respective island nation homes, we continue to be unified in our mutual aspirations for peace, justice, decolonization, and genuine security. We stand in solidarity with you, our fellow Okinawans and with Denny Tamaki—in your struggles against the militarization of Okinawa; against another Marine base; against toxic soil and water contaminations and the degradation of Okinawan lands by the military industry.

Lest you be discouraged, we stand firm in solidarity, and we support you in your struggles to protect and defend Okinawa and to assert your sovereignty and human rights in search for the restoration of PEACE.

With mutual respect,

HOPE ALVAREZ CRISTOBAL

A Pacific Co-Nominee for the 2022 Nobel Peace Prize

## **Republic of Korea:**

### **Gangjeong Peace Network**

### **Inter-island Solidarity for Peace of Sea (Jeju, Korea)**

### **Association of Gangjeong Villagers Against the Jeju Navy Base**

(We, the people in Jeju, always support the struggle of Okinawa against the military base. Here is our solidarity message in English and Korean. Kaia from the Gangjeong Peace Network and Inter-island Solidarity for Peace of the Sea wrote the draft. Thank you, Kaia Best, Sung-hee Choi from Gangjeong, Jeju, Korea)

### **Message: Support for the Okinawan people's struggle for a nuclear-free, base-free and peaceful Okinawa**

The steadfast struggle of the Okinawan people to stop the expansion of the US base, Camp Schwab, into Oura Bay at Henoko has been an inspiration to peace movements around the world, and especially to our struggle against the Jeju Naval Base in Gangjeong Village. In the face of the climate crisis and ever-increasing military tensions, Okinawa's "Nuchi Du Takara" tradition of treasuring life offers a hopeful narrative. We who defend our environment and work to build peace through peaceful means are not alone. We can link the struggles and aspirations of the past to a more just, healthy and peaceful future. Across the sea, we are also struggling for a nuclear-free, base-free and peaceful Jeju. On many islands, people are struggling against militarization, neocolonial exploitation and environmental degradation. We understand the precious value of our coral reefs, our ancestors' remains, our drinking water, and our rights to fair democratic process. Let us find strength in solidarity as we treasure and defend our islands.

Gangjeong Peace Network  
Inter-island Solidarity for Peace of Sea(Jeju, Korea)  
Association of Gangjeong Villagers Against the Jeju Navy Base

오키나와 민중들의 핵과 기지 없는 평화로운 오키나와를 위한 투쟁을 지지하며  
캠프 슈와브 미군 기지의 해노코 오우라 만 확장을 중단하기 위한 오키나와 민중의 끈질긴 투쟁은 전 세계 평화 운동들과 특히 강정 마을 제주해군기지 반대 투쟁을 고무시켰습니다. 기후 위기와 계속 증가하는 군사적 긴장들에 직면하여 오키나와의 생명을 소중히 여기는 “누치 두 타카라 Nuchi Du Takara” 전통은 희망적인 이야기를 제공합니다. 평화적 방법으로 환경을 지키고 평화를 만드는 우리는 혼자가 아닙니다. 우리는 과거의 투쟁들과 영감들을 더욱 정의롭고 건강하고 평화로운 미래로 연결할 수 있습니다. 바다를 가로질러 제주의 우리 또한 핵과 기지 없고 평화로운 제주를 만들기 위해 투쟁합니다. 많은 섬들에서 사람들은 군사화, 신식민주의 착취, 그리고 환경 파괴에 대항해 투쟁하고 있습니다. 우리는 산호초, 조상들의 유골들, 식수, 그리고 공정하고 민주적인 과정을 위한 우리의 권리가 소중한 가치라는 것을 알고 있습니다. 우리의 섬을 소중히 여기고 지키는 길에 같이 연대로 힘을 모읍시다.

강정평화네트워크

평화의 바다를 위한 섬들의 연대 (한국 제주)

강정마을 해군기지 반대주민회

## Philippines

### **NUCLEAR FREE PHILIPPINES COALITION (NFPC)**

Let me reiterate the message I delivered at the Nagasaki Rally of the 2022 World Conference last August and would like to assure you that we will not tire of wholeheartedly calling for continuing solidarity with the peoples of Okinawa, especially during this period, as you face a very important election. We pray that VOTE FOR PEACE will prevail and the power of the people will fire up your decades of unwavering resistance against the onslaught of military activities in your island.

You have taught us COURAGE - The courage to speak out the truth and you have drawn the line in the side of PEACE and JUSTICE. Your courage has determined the future of Okinawa, that continues to resonate in many other islands in this part of the world, in Asia and the Pacific.

That despite the challenges that you face, you inspire us with the Okinawan spirit of NUCHI DU TAKARA (Life is precious) thru your deep understanding and commitment thru your faith in the value of non-violent struggle, the goodness of human nature and solidarity.

We have a shared reality. Okinawa and the Philippines have a shared reality. Our vision for a world devoid of nuclear weapons, foreign military bases and war is the reason we join you today. And as you face a crucial election, we express our appreciation and say our prayers for your continuing support for your governor who continue to hold the line of

peace, justice and service to the Okinawan people.

Our collective vision, courage and hope will determine the future of this region. We shall overcome!

04 September 2022 at Quezon City, Philippines

CORAZON VALDEZ FABROS

Lead Convenor

Nuclear Free Philippines Coalition

### **Philippine Women's Network on Peace and Security (PWNPS)**

To the People of Okinawa:

We, the members of the Philippine Women's Network on Peace and Security (PWNPS) are hoping that the interest and will of the majority of the Okinawan people would win in the coming gubernatorial election this coming September 11.

As we are aware that this coming event is an affair internal to Okinawans, and we believe that the national government of Japan should allow you your freedom of choice without pressure, we cannot interfere also. But you have our support, our solidarity.

You are voting not only as a matter of fulfilling a democratic procedure. At stake in this election as well is whether your leader who, has consistently pursued your demand for the closure of the Futenma US Marine Corps Station and opposed the construction of the new Marine Base at Henoko, will continue to hold that legal and official position to lead you. We are confident that you are solidly behind Denny Tamaki's candidacy.

We support you as you were with us when we were opposing a new bases treaty in the 1980s until the US bases closed down in 1992.

Our lands and waters are not for US's bases, exercises and wars!

On behalf of the PWNPS Members,

Maria Miel Laurinaria: [mamiellrnr@gmail.com](mailto:mamiellrnr@gmail.com)

September 2, 2022

### Australia

### **Australian Anti-Bases Campaign Coalition (AABCC)**

Dear Friends

The members and supporters of the Australian Anti-Bases Campaign Coalition (AABCC) send our very best wishes and solidarity to Denny Tamaki and express our hopes for his re-election as Okinawa Governor.

We respect and highly value the strong leadership he gives to the people of Okinawa in demanding the closure of the Futenma US Marine Corps station and opposing the construction of a new Marine base at Henoko.

We have long admired and respected the strength of the Okinawan people's resistance, with the leadership of Governor Tamaki, against pressure to militarise their island by the national government and the US military.

We express our strong support for and solidarity with the Okinawan people's struggle for a nuclear-free, base-free and peaceful Okinawa.

Dr Hannah Middleton

Denis Doherty

## U.K.

**Tony Simpson**

**Secretary**

**The Bertrand Russell Peace Foundation – England**

Okinawa stands as a beacon in the world for all those who seek peace through co-operation and democracy rather than expanding military bases. More than 70 per cent of Okinawans voted 'NO' to the proposed new US base in the 2019 referendum. The principled and consistent stand of Governor Tamaki against the military bases, despite the considerable pressures brought to bear on him, attracts support and interest far beyond East Asia, with its rising tensions. We applaud his efforts and wish him and all Okinawans every success. In the year in which we celebrate the 150th anniversary of Bertrand Russell's birth, we trust that peace will continue to be upheld in Okinawa.

Tony Simpson

Secretary

The Bertrand Russell Peace Foundation

England

## France

**Roland NIVET, national speaker for French peace Movement**

**Le Mouvement de la Paix**

The French Peace Movement supports the people living on the island of Okinawa but also all pacifists and peace-loving people who are fighting for the closure of the American bases on Okinawa.

Generally speaking, the Peace Movement is in favor of the end of foreign bases in the world, including the closure of French bases abroad.

The maintenance of the US bases in Okinawa is contrary to the economic interest of the Okinawan population and more widely the Japanese population. These bases constitute a serious cause of ecological deterioration, they constitute an ecological crime, they participate in an unacceptable militarization of the world and in particular in the will of the United States and NATO to militarize the Euro-Pacific zone.

Whatever problems exist in this area must be negotiated with Peace as the objective.

In a dangerous international situation where peace is seriously threatened, we the peoples must all unite for peace and the demilitarization of international relations. All peoples and all humanity have no other path than Peace for their future, with immediate objectives such as the reduction of military spending, the total elimination of nuclear

weapons, the demilitarization of international relations and the increase of spending for human security based on the satisfaction of human needs in its social, economic and ecological components.

The struggles led by our Japanese friends (pacifists, feminists, ecologists) for the closure of the American bases in Okinawa are part of the universal struggle for peace.

We are at your side.

Le Mouvement de la Paix France Paris - 1 septembre 2022





05 September 2022

**International Peace Bureau  
(HQ)**

Marienstr. 19-20  
10117 Berlin  
+49 (0)30 12084549  
[info@ipb-office.berlin](mailto:info@ipb-office.berlin)  
[www.ipb.org](http://www.ipb.org)

**IPB Geneva Office**

Maison Internationale des  
Associations  
15 rue des Savoises  
Box 30  
1205 Geneva  
Switzerland

**GCOMS Coordination Office**

Centre Delàs d'Estudis per la  
Pau  
C/. Erasme de Janer 8,  
entresol, despatx 9,  
08001 Barcelona  
Spain  
[coordination.gcoms@ipb.org](mailto:coordination.gcoms@ipb.org)

**Dear Governor TAMAKI Denny, dear people of Okinawa,**

The strength and courage exhibited by the governor and people of Okinawa are an example for the world. Your tireless work for a peaceful, nuclear- and base-free island in the face of opposition from powerful political and military forces both domestic and international is not easy, but is absolutely necessary.

The International Peace Bureau (IPB) is proud to support the work of the local government and activists who want nothing more than to have an island that lives in peace, free from the unwanted consequences that come with hosting a foreign military base: the environmental destruction, the senseless violence, and the hindrance to the local society, just to name a few.

Okinawa has loudly and clearly proclaimed that it does not wish to be a part of the rising geopolitical tensions that are hurtling us toward disaster. Nonetheless, the pressure from the federal government and from the United States continues. Governor Tamaki and the people of Okinawa will not cave into this pressure, fighting for peace instead of war, environmental protection instead of devastation, and democracy over imposition.

IPB firmly stands with Governor Tamaki and Okinawa in this endeavor. Thank you for the work you do.

Sincerely,



Reiner Braun  
Executive Director



Sean Conner  
Deputy Executive Director





## NUCLEAR FREE PHILIPPINES COALITION

#19 Maginhawa St, UP Teachers Village, Quezon City, Philippines &  
31 Dao St., Mapayapa Village 3, Quezon City, Philippines 1107

Let me reiterate the message I delivered at the Nagasaki Rally of the 2022 World Conference last August and would like to assure you that we will not tire of wholeheartedly calling for continuing solidarity with the peoples of Okinawa, especially during this period, as you face a very important election. We pray that VOTE FOR PEACE will prevail and the power of the people will fire up your decades of unwavering resistance against the onslaught of military activities in your island.

You have taught us COURAGE - The courage to speak out the truth and you have drawn the line in the side of PEACE and JUSTICE. Your courage has determined the future of Okinawa, that continues to resonate in many other islands in this part of the world, in Asia and the Pacific.

That despite the challenges that you face, you inspire us with the Okinawan spirit of NUCHI DU TAKARA (Life is precious) thru your deep understanding and commitment thru your faith in the value of non-violent struggle, the goodness of human nature and solidarity.

We have a shared reality. Okinawa and the Philippines have a shared reality. Our vision for a world devoid of nuclear weapons, foreign military bases and war is the reason we join you today. And as you face a crucial election, we express our appreciation and say our prayers for your continuing support for your governor who continue to hold the line of peace, justice and service to the Okinawan people.

Our collective vision, courage and hope will determine the future of this region. We shall overcome!

04 September 2022 at Quezon City, Philippines

CORAZON VALDEZ FABROS  
Lead Convenor  
Nuclear Free Philippines Coalition

